

広報

とうかい

お知らせ版

2015

11

25日号

暮らしに役立つ情報誌

The Tokai Village Public Relations Magazine

No. 284

毎月10日・25日発行



国際親善姉妹都市・米国アイダホフォールズ市から訪問団が来村!
日本の文化や習慣を体験し、交流を深めました! (10月29日~11月6日)



リサ セルキ
Lisa Sehlke
(2)



ジェリー セルキ
Jerry Sehlke
(1)



スレイディ ヘインズ
Brady Haynes
(1)



アンバー ヘインズ
Amber Haynes
(1)

ジョン ファーマン
Joan Fuhrman
(2)



キースン ファーマン
Kevin Fuhrman
(2)

キャロル ウォルターズ
Carole Walters
(7)

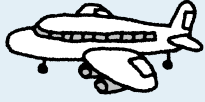


デイヴ ウォルターズ
Dave Walters
(5)



私たちが
訪問団員です！

※括弧内の数字は来村
回数です。



国際親善姉妹都市 米国アイダホフォールズ市から 一般訪問団が来村しました！

01

村発足60周年記念企画公募事業 講演会・懇談会「TEA & TALK」

国際センターでは今回の訪問団来村に合わせ、村発足60周年記念企画公募事業の一環として、講演会・懇談会「TEA & TALK」を行いました。

第一部の講演会では、「姉妹都市って、何？」というテーマのもと、村上達也元東海村長、マイラム元アイダホフォールズ市長、山田村長、キャスパーアイダホフォールズ市長がそれぞれの思いを語りました。

続く第二部の懇談会では、お茶を飲みながら自由な雰囲気の中、来場者と団員の皆さんでこれまでの思い出話を花を咲かせていました。また、今回初めて姉妹都市交流に参加した来場者との新たな交流も生まれていました。今後も村民と姉妹都市の皆さんとの交流がますます活性化していくことが期待されます。



Mr. Yamada
山田村長



姉妹都市交流の成果として蓄積したノウハウを、国際的に開かれたまちづくりに活かしていきたいと思っています。

世界平和のためには、市民同士の交流が不可欠です。世界における人口増加など複雑な問題を踏まえると、これからこそがより姉妹都市交流の重要性が高まってくると考えています。

Ms. Casper
キャスパー市長



文化祭でのお茶体験で学んだ「一期一会」という言葉が心に響きました。これからも、出合いや機会を大切にしていきたいです。

Mr. Murakami
村上元村長



戦争も平和も知っているアイゼンハワー大統領は、世界の人々がお互いによく理解し合えば平和は維持されると強く信じていましたが、私も共感しています。今回6度目の訪問をし、東海村国際親善名誉村民としてここにいることを誇りに思っています。

Ms. Milam
マイラム元市長



ヴァル ハドン
Val Haddon
(10)

ナンシー ソーセン
Nancy Thorsen
(6)

クラーク キド
Clarke Kido
(3)

ビル トス
Bill Toth
(2)

ジャネル トムチャック
Janelle Tomchak
(1)

シンディ オザキ
Cindy Ozaki
(7)

キャル オザキ
Cal Ozaki
(5)



ジム ソーセン
Jim Thorsen
(6)

アリッサ ロッド
Alyssa Rod
(1)

東海村と米国アイダホフォールズ市は昭和56年に国際親善姉妹都市盟約を締結して以来、30年以上にわたり約1,000人が相互に訪問してきました。今回(10月29日～11月6日)は、レベッカ・キャスパーアイダホフォールズ市長、東海村国際親善名誉村民であるリンダ・マイラム元アイダホフォールズ市長をはじめとして、合計19人が来村し、中学校訪問や文化祭見学、ホストファミリーとの休日など、村民との交流を深めました。

【問い合わせ】まちづくり推進課原子力サイエンス・国際化担当(☎282-1711 内線1343)

02

姉妹都市交流会館南側にオープン！ 「友情の杜 (Friendship Woods)」

アイダホフォールズ市には、姉妹都市交流の象徴である「Friendship Garden」(友情庭園)があります。同じように、東海村でも姉妹都市交流のシンボルである姉妹都市交流会館の南側に「友情の杜 (Friendship Woods)」という公園を整備しており、今回の一般訪問団の来村に合わせ、一部エリアのオープンを記念して看板の除幕式を行いました(表紙写真参照)。

公園は季節の美しい移り変わりが楽しめるよう、自然を多く残しています。今年度は会館に近いエリアのみを整備しましたが、今後、残りのエリアも快適・安全に過ごせるよう、整備を進めていきます。アイダホフォールズ市の公園のように、たくさんの方に親しまれる公園になることを期待しています。



03

村民との交流を深め、新しい文化や習慣を体験した9日間！ Program & Memories

【訪問日程】

期 日	内 容
10月29日	東海村到着
10月30日	村長・議会表敬訪問、記念植樹、「友情の杜」除幕式、大神宮・村松山虚空蔵堂散策、歓迎会
10月31日	ファミリーデー (ホストファミリー宅へホームステイ)
11月1日	
11月2日	東海ファーマーズマーケット「にじのなか」見学、東海中学校にて授業見学・給食体験、ゴルフ体験またはショッピング
11月3日	文化祭見学、講演会・懇談会「TEA & TALK」(村発足60周年記念企画公募事業)
11月4日	県外視察(栃木県日光市ほか)
11月5日	日本原子力研究開発機構・村立図書館見学、アクアワールド茨城県大洗水族館訪問、送別会
11月6日	見送り式、帰国



剣道にも挑戦！



村長の席に座っちゃった！



お茶の作法はちょっと難しい？



歓迎会会場にはハロウィーンのデコレーションも！



●山口さん、村へ硯など約230点の文化遺産を寄附

東海村表彰

10月28日、「東海村表彰」の表彰式が行われ、山口やすさん(須和間)に感謝状と記念品が贈られました。この表彰は、村政の発展に寄与された方等に対して感謝の意を表し、奨励することで、村政やまちづくりに対する意欲・意識を高めることを目的としています。山口さんは、ご主人の故山口歆一さんの遺志を受け継ぎ、生前収集していた硯など約230点に及ぶ文化遺産を村へ寄附しました。寄附された硯等は、



【写真後列左から】設楽副村長、川崎教育長【前列左から】山田村長、山口さん、鈴木村議会議長

12月6日(日)～13日(日)に、東海ステーションギャラリーにて、企画展「硯の世界～文人書家が集めた硯～」で展示されます。初日の12月6日(日)午後2時からは、テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」に出演中の楠文夫さん(鑑定士)によるギャラリートークを行います。ぜひご来場ください。

●村の代表監査委員・根本さんが受賞

全国町村監査功労者表彰

10月7日・8日に開催された平成27年度「全国町村監査功労者表彰式」において、村の代表監査委員である根本龍哉さん(須和間)が受賞しました。これは、町村監査委員として7年以上在職し、その功績が顕著な方に贈られるもので、今回は県内で唯一の受賞者となりました。根本さんは、平成19年12月から現在まで村の監査委員として、長年にわたり村の監査事務に精励しており、今回の受賞は、村財政の効率的な



【写真左から】根本さん、山田村長

運営と村政の発展に貢献したことが認められたものです。今後ますますのご活躍を期待しています。

●いつまでも元気で、人生を楽しんでください!

平成27年度「敬老会」

村のお年寄りに、社会に対する多年の貢献への感謝の気持ちを示すとともに、長寿をお祝いするための平成27年度「敬老会」が、10月17日、文化センターで開催されました。会場には、村内の75歳以上の方約4,200人のうち約1,200人が集まり、明るく元気な姿を見せてくれました。来場した100歳以上の方5人には、山田村長と黒羽根社会福祉協議会会長から花束が贈呈されました。今年、村で最高齢となったのは、白方中央在住の根本いねさん(105歳)——会場の皆さんからは大きな拍手が送られました。皆さん、いつまでもお元気で、人生を楽しんでくださいね!



【写真左から】山田村長、根本さん、黒羽根社会福祉協議会会長

●里美がかし祭で特別賞を受賞!

高齢者が製作した、いもジイがかし

10月に常陸太田市里美地区で開催された第28回「里美がかし祭」のコンテストに、わらでできたいもジイが登場、見事特別賞を受賞しました。このいもジイのかしは、特別養護老人ホーム「すみれ」(船場)のスタッフの方が材料となるわらを準備し、同ホームのデイサービスを利用している皆さんがレクリエーションを兼ねながら、丹精して作り上げたもの。今回いもジイを製作した理由について、同ホームの遠藤さんは「当施設の夏祭りの際、いもジイとイモゾーも一緒に参加し、とても楽しませてくれました。そのときの思い出と感謝の気持ちが込められています」と話してくれました。出来上がったかかしは高さ約2メートル、大きな目玉で地域を見守る姿は、見る人の笑顔を呼んでいました。



あなたの“声”を
聞かせてください

村政への提案レター

提案レターは互いの立場を尊重するものと考えていますので、必ず住所・氏名・職業・年齢・電話番号(提案内容について確認させていただく場合があるため、日中に連絡が取れる電話番号)を明記してください。

無記名のものにはお答えすることができません。

封書は、切手を貼らずにそのまま郵便ポストへ投函してください。

■問い合わせ 広報広聴課秘書広聴担当(☎282-1711 内線1301)

※この提案レターは、
平成28年11月24日(木)まで有効です。



切り取り線

のりしろ②貼り付け

のりしろ①貼り付け

切り取り線

のりしろ③貼り付け

切り取り線

料金受取人払郵便

ひたちなか局
承認
806

差出有効期間
平成28年11月24
日まで
(切手を貼らずに
お出しください)

3 1 9 1 1 9 0

東海村
長 行
(村長公室広報広聴課扱い)

東海村東海三丁目7番1号
(受取人)

|||||

知恵を出し合い、
住みよいまちを
つくりましょう！



- お寄せいただいたご提案やご意見には、担当課から文書等で回答します。内容確認のため、電話でご連絡をする場合がありますので、連絡先の電話番号を必ずご記入ください。
- 内容が不明確なものや村政に無関係なもの、個人的利益の追求・営利目的・誹謗中傷と判断されるものは、受け付けできません。
- 道路(街路樹を含む)、防犯(カーブミラーや防犯灯、通学路など)に関しては、各地区の自治会と協働で問題解決を図っていますので、地元の自治会長へご相談ください。
- 村政に関するご意見等は、村公式ホームページの「ご意見・ご提案」コーナーから、電子メールでも随時受け付けています。
- 行政機関(国・県・村など)に対する要望等は、東海村社会福祉協議会(☎282-2804)が実施する「行政相談」で、総務大臣の委嘱を受けた行政相談員も受け付けています。

(これは封書になりますので、切り取って投函とうかんしてください)

切り取り線

のりしろ②

切り取り線

のりしろ①

住所		東海村	
氏名	年齢	職業	電話番号
姓名			

切り取り線

エコのことなら
僕にお任せ！



「とうかい環境村民会議」だより

Vol.19

環境活動を通じて、持続可能な社会の実現を目指す“エコレンジャー”——それが私たち「とうかい環境村民会議」です！ 私たちの活動をシリーズで紹介していきます。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)



「三ツ又沼ビオトープ」の視察に行ってきました

自然共生社会部会

自然共生社会部会では、現在、総合福祉センター「絆」北側緑地の利用方法を検討するため、ワークショップなどを開き、話し合いを進めています。その一環として10月8日、部会員を中心とする参加者19人が、埼玉県上尾市・川越市・川島町の境にある「三ツ又沼ビオトープ」を視察しました。茨城県環境アドバイザーの廣瀬誠さんから、三ツ又沼ビオトープの歴史や生き物等についての事前説明を受けながら、目的地へと向かい約2時間で到着。現地では、荒川上流河川事務所の方が出迎えてくれました。



三ツ又沼ビオトープは13ヘクタールの広さがあり、河川工事により、以前は川だった部分に沼が残ったものです。周りにはハンノキ・ヤナギ・コナラ・クヌギ林等が点在し、訪れた方が木道で散策できるようになっていました。河川事務所の方が一緒に回りながら、沼や林のそれぞれの場所で管理・運営方法等について説明し、私たちの質問に丁寧に答えてくれました。



沼はそれほど大きくはなく、木道から離れているため近くで見ることができず、季節柄、虫や鳥もあまり見られませんでした。参考になる点(下表参照)も多く、有意義な視察となりました。

今回の視察には、行政からの参加者も多く、自然を見る目に村民との共通点を見出すことができたように思います。今後も村民と行政が協力し合いながら、総合福祉センター「絆」北側緑地の整備活動等に活かしていきたいと思っています。



こんな取り組みをしているんだって！

- セイタカアワダチソウ等の外来種を積極的に引き抜き、在来種の種をまいて育成している。
- 小中学生がハンノキを種から育て植樹している。
- 整備活動に規定回数参加した方が市民環境サポーターに認定され、保全管理メンバーに加わっている。
- 外来種除去や在来種の植え付けなどの活動の一部を、自然観察会とセットのイベントとして実施している。



ごみ問題に取り組むために！ アンケート調査を実施しました

生活環境部会

生活環境部会では現在、ごみの捨て方などマナー面の問題や、ごみステーション確保など生活に密着した課題の多い「ごみ問題」に取り組んでいます。解決策を見出すためにまず重要なのは、先進事例の調査や村内における問題点の整理であると考え、生活環境部会では、このたび村内各地区ごとのごみ問題の現状を知るために、とうかい環境村民会議全会員を対象としたアンケート調査を実施しました。アンケート調査の結果については、後日、「『とうかい環境村民会議』だより」でお知らせします。



●12月の休日診療●

受付時間 午前9時30分から午後2時まで
※正午～午後1時を除きます。

期日	医療機関名	電話番号
6日(日)	村立東海病院	282-2188
13日(日)	茨城東病院	282-1151
20日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
23日(水)	石井整形外科クリニック	270-5141
27日(日)	村立東海病院	282-2188
30日(水)	尾形クリニック	282-4781
31日(木)	尾形クリニック	282-4781

救急医療機関をお探しのときは ▼毎日…24時間対応

茨城県救急医療情報コントロールセンター
(☎241-4199)

茨城子ども救急電話相談 ▼毎日…午後6時30分～午前0時30分▼日曜日、祝日、年末・年始(12月29日～1月3日)…午前9時～午後5時

プッシュ回線の固定電話、携帯電話から
(☎ #8000)

全ての電話から (☎ 254-9900)

●12月の健康体操参加者募集●

問合せ	SCスマイルTOKAI事務局 (総合体育館内 ☎283-1001)
●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)	
期日	場所
3日(木)	総合福祉センター「絆」
10日(木)	総合福祉センター「絆」
17日(木)	総合福祉センター「絆」
時間	午前9時30分～11時
対象	村内在住で30歳以上65歳未満の方
※初めて参加する方は、事前に申し込みください。	

●12月の住まいに関する相談●

場 所	都市整備課(役場行政棟2階)	
問合せ	都市整備課(内線1247、1248)	
相談日	時間	相談内容
17日(木)	10:00～16:00	新築、増築、改築、耐震診断、リフォーム等

●10月の村内交通事故発生状況●

	発生件数	死者数	負傷者数
件数	10	0	11
累計 (1月から)	141	0	191
前年比	-18	-1	-25

●防災行政無線放送を電話で聞くには●

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)



「放射線に関する相談コーナー」

食品に含まれる放射性物質や、放射線の人体への影響など、身近な疑問や不安についてご相談ください。



12月の日程等▼

期日	場 所
11日(金)	保健センター
16日(水)	石神コミュニティセンター

時間▼午前10時30分～午後1時30分
費用▼無料

☎ 防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(内線1518)※事前申し込みは不要です。

路上にブロック等を置かないようにしましょう!

家屋・店舗敷地等へ車両等が出入する際の衝撃緩和用として、ブロックや鉄板等を路上に設置することは通行の妨げとなりやすく危険であり、道路法違反となります。もし、これらの設置物が一因となって交通事故等が発生した場合には設置者の責任が問われる場合もありますので、道路から家屋敷地等への出入り口にはブロック等を置かず、歩道の切り下げを行うようにしてください。



☎ 都市整備課管理担当(内線1234)

甲種防火管理者資格取得講習会

期日▼平成28年2月18日(木)・19日(金)
時間▼午前9時～午後3時
場所▼ひたちなか・東海広域事務組合消防本部(ひたちなか市笹野町2-8-1)
対象等▼防火管理者に選任される予定の方または防火管理者の代行者として防火管理業務に従事することが予想される方(先着70人)

受講料▼4500円/人(テキスト代等)

☎ 東海消防署をはじめとするひたちなか・東海広域事務組合の各消防署または消防本部備え付けの申請書(広域事務組合ホームページからもダウンロード)に必要な事項を記入の上、写真(縦4cm×横3cm、正面上半身像)を添えて、12月8日(火)から16日(水)まで(土・日曜日を除く)の午前

犯罪被害者のための無料相談窓口があります

11月25日(水)～12月1日(火)は「犯罪被害者週間」です。万が一、犯罪の被害に遭ってしまい、どうしたらよいかわからないときなどは、左記の無料相談窓口へご相談ください(秘密厳守)。

▼茨城県警察性犯罪被害相談「勇気の電話」(心理カウンセラーが対応)：☎301局0278

▼県民安心センター(警察官が対応)：☎301局9110または#9110

▼茨城県犯罪被害者相談窓口：☎301局7830
▼公益社団法人いばらき被害者支援センター：☎232局2736

9時～午後4時に、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部予防課(☎271局0735)へ申し込みください。

健康・医療



「みんなですこやかウォーキング」

日時▼12月2日(水) 午前10時～(午前9時30分受け付け開始) ※雨天時は中止となります。

集合場所▼舟石川コミュニティセンター駐車場

対象▼村内在住の方

内容▼1時間程度のウォーキング(「いばらきヘルスロード」船場・舟石川コース)

参加費▼無料

その他▼飲み物やタオルをお持ちください。

問保健センター(☎282局2797)

福祉



「人権週間」に合わせて、「特設人権相談所」を開設します

1948年12月10日に採択された「世界人権宣言」を記念して、毎年12月4日から10日までの1週間を「人権週間」としています。これに合わせて、村では「特設人権相談所」を開設します。子ども・女性・高齢者・障がい者等に対する人権問題や家庭内の問題等について人権擁護員が無料で相談に応じ

ます。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

期日▼12月6日(日)

時間▼午前10時～午後2時

場所▼201会議室(役場行政棟2階) 問福祉保険課地域福祉推進担当(内線1137)

NPO法人「深蒸茶の間」による「生きがいつくり支援事業」

健康体操やレクリエーションを通して、楽しく仲間づくりをしませんか。

12月の日程等▼

期日	場所
1日(火)	なごみ・総合支援センター 舟石川コミュニティセンター 豊白区自治会集会所 百塚区自治会集会所 真崎コミュニティセンター
4日(金)	なごみ・総合支援センター 石神コミュニティセンター 外宿2区自治会集会所 なごみ・総合支援センター 舟石川コミュニティセンター 豊白区自治会集会所
8日(火)	舟石川コミュニティセンター 豊白区自治会集会所 内宿1区自治会集会所 なごみ・総合支援センター 舟石川コミュニティセンター 豊白区自治会集会所
11日(金)	村松コミュニティセンター 豊白区自治会集会所 村松コミュニティセンター

時間▼午前10時～午後3時

対象▼村内在住で65歳以上の方

参加費▼300円/回(昼食代)

問地域包括支援センター(☎287局2516)

子育て



未就園児のための体験保育「わくわくクラブ」

村内在住の未就園児とその保護者(これまでに参加したことのない方)を対象に、各クラス活動の参観や、在園児と未就園児親子との合同活動等を行います。

日程等▼0～1歳児コース：12月18日(金) ▼2歳児コース：12月4日(金)

時間▼午前10時～11時30分

場所▼とうかい村松子ども園

定員▼各コース先着3組

参加費▼無料

問・問11月30日(月)の午前9時から実施日の2日前までに、とうかい村松子ども園子育て支援センター(☎282局7390)へ申し込みください。

募集 「かるがもサークル」(冬グループ)会員募集

期間▼12月15日(火)から平成28年3月1日(火)までの毎週火曜日(全10回)

時間▼午前10時～11時15分

場所▼とうかい村松子ども園

対象等▼村内在住の平成26年6月から12月までに生まれた子とその保護者で、これまでに参加したことのない方(先着10組)

内容▼育児講座や製作活動等
会費▼無料

問・問12月1日(火)の午前10時～午後3時に、電話で、とうかい村松子ども園子育て支援センター(☎282局7390)へ申し込みください。

百塚保育所の子育てサークル室「こあらひろば」を開放します

期日▼12月3日(木)・17日(木)
時間▼午前9時30分～11時30分
場所▼百塚保育所

対象▼村内在住の乳幼児とその保護者

内容▼自由遊び、読み聞かせなど

参加費▼無料

その他▼飲み物やタオル、着替えをお持ちください。

問百塚保育所子育て支援センター(☎270局5660)※事前申し込みは不要です。

教養・スポーツ



民話とふれあいませんか

ゲストに、ないとうきみこさん(元茨城放送アナウンサー)を迎え、お話を開催します。ぜひご来場ください。

日時▼11月27日(金) 午後1時30分

場所▼村立図書館

入場料▼無料

問宮本さよ子さん(民話「だっぺの会」代表 ☎282局1273)※事前申し込みは不要です。

●12月の健康相談●

場 所	保健センター(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	保健センター(☎282-2797)	
●健康相談	期日・受付時間	
母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	11日(金) 9:30～11:00 13:00～14:00	
元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	※希望日時をご連絡 ください。	
●乳幼児健診	期日・受付時間	対象児
乳児	2日(水) 13:00～13:45	平成27年7月 生まれの子
1歳6か月児	3日(木) 13:00～13:45	平成26年5月 生まれの子
3歳児	9日(水) 13:00～13:45	平成24年10月 生まれの子
2歳半歯科	15日(火) 13:00～13:45	平成25年5月 生まれの子
●乳幼児教室	期日・受付時間	対象児
赤ちゃん教室	22日(火) 13:00～13:20	平成27年9月 生まれの子

●12月の心配ごと相談・人権相談・行政相談等●

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	東海村社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
4日(金)	10:00～12:00 10:00～14:00	弁護士による相談 (事前予約) 心配ごと相談・人権相談
11日(金)	10:00～14:00 13:00～15:00	心配ごと相談・人権相談 ・行政相談 行政書士による相談 (事前予約)
18日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 ・行政相談
25日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談
毎週 水曜日	13:30～15:00 (祝日を除く)	心配ごとと電話相談
毎週 金曜日	10:00～14:00 (祝日を除く)	(☎282-0917)

●女性生活相談・消費生活相談●

場 所	村民相談室(役場行政棟2階)	
問合せ	村民相談室(内線1275)	
●女性生活相談(☎287-0863)	期 日	毎週月・水・木曜日(祝日を除く)
	時 間	午前9時～正午、午後1時～4時
●消費生活相談(☎287-0858)	期 日	毎週月～金曜日(祝日を除く)
	時 間	午前9時～正午、午後1時～4時 ※月・水・金曜日は午後5時までとなります。

「トレーニング基礎講座
～トレーニングを始めてみよう!～」

「これからトレーニングを始めた
「自己流なので効果が出ているか
分らない」という方
は、この機会にトレ
ナー指導の下、効
率的で効果的なトレ
ニング法を学んでみ
ませんか。
期日▼12月16日(水)
17日(木)(全2回)



時間▼午前11時～正午
場所▼総合体育館
対象▼村内在住・在勤(同居家族を
含む)で18歳以上の方
定員▼先着10人(最少催行人数5人)
講師▼酒井祐斗さん(健康運動実践指
導者)
参加費▼500円/人

その他

募集
コミュニティセンター
嘱託員募集

業務内容▼施設の使用や使用料徴収に
関する事務、日常的な施設の清掃等
雇用要件▼各コミュニティセン
ターに通勤が可能▼高等学校卒業
以上の学力を有する▼パソコン
(ワード・エクセル)の基本操作が可
能▼自動車運転免許を有する▼土・
日曜日、祝日の勤務が可能▼午前9

申・ 11月29日(日)から12月12日(土)
まで(月曜日を除く)の午前9時～午
後5時に、参加費を添えて、総合体
育館(☎283局0673)へ申し込みま
ください。

報酬▼月額8万1000円※▼平成
27年度現行額のため、採用時に変
更になることがあります。▼別途、
通勤手当を支給、雇用
保険に加入します。
選考方法▼面接試験
面接日▼平成28年1月20日(水)
面 接 日 ▼ 11月30日(月)から12月25日(金)
(土・日曜日、祝日を除く)までの午
前8時30分～午後5時15分に、履歴
書(顔写真貼付)をお持ちの上、自
治推進課自治推進担当(役場行政棟
4階内線1463)へ申し込みくだ
さい。



となりのまちから

水戸市●アートタワーみとス
ターライトファンタジー

水戸芸術館のタワーや樹木が、イル
ミネーションで美しく彩られる光の一
大ページェント「アートタワーみとス
ターライトファンタジー」。期間中は
小中学生によるクリスマスコンサート
や、カウントダウンイベントが行われ
ます。ぜひご来場ください。
期間▼12月1日(火)～平成28年1月
11日(月・祝)

時間▼午後5時～9時
場所▼水戸芸術館(水戸市五軒町1・6
・8)
ATMSF実行委員会事務局(☎
7558)

資源物			燃えないごみ・粗大ごみ		
真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2	1日・8日 15日・22日	外宿1	10日・24日	真崎、村松北、権現山寮、真砂寮、原子力機構(荒谷台)	1日・15日
船場、照沼	1日・15日	内宿1、亀下	4日・11日 18日・25日	原子力機構(長堀)、長堀寮、舟石川3、外宿1、外宿2、竹瓦	3日・17日
原子力機構(長堀・荒谷台・箕輪)、須和間、フローレスタ須和間	2日・9日 16日・23日	百塚、内宿2、豊岡、舟石川3 竹瓦	4日・18日 11日・25日	緑ヶ丘、南台、豊岡、亀下	4日・18日
緑ヶ丘	2日・16日	舟石川2	7日・14日 21日・28日	百塚、豊白、内宿1、内宿2	7日・21日
白方	9日・23日	南台、川根	7日・21日	白方、岡、原子力機構(百塚)	8日・22日
舟石川1、原子力機構(百塚)	3日・10日 17日・24日	豊白	14日・28日	舟石川1、船場	10日・24日
宿、押延、岡	3日・17日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。		宿、川根、照沼、押延、須和間、フローレスタ須和間、原子力機構(箕輪)	11日・25日
				舟石川2、舟石川中丸	14日・28日
燃えるごみ ※祝日の収集も行います。					
真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間					(毎週)月・木曜日
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀)、長堀寮、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2					(毎週)火・金曜日



一般的な風邪では、咳・くしゃみ・鼻水・発熱といった症状が、徐々に進行します。

一方、インフルエンザの場合、発症直後から38度以上の高熱や、悪寒・頭痛・全身の関節痛や筋肉痛といった症状が見られます。肺炎などの合併症も起きやすく、悪化すると死に至ることもあるため、乳児・高齢者・妊婦や持病がある人は特に注意が必要です。同居する家族の方も含め、次の点に気を付けてください。

■効果の高い予防策は？

インフルエンザ予防の基本は①ウイルスを体内に入れないこと、②規則正しい生活をして体の抵抗力を高めることです。

▼予防1「手洗い」

外出後は流水で手を洗い、ウイルスを流しましょう。手を洗えないときは、消毒用アルコール製剤を使用するとウイルスが死滅します。手が乾いている状態のときに使用し、アルコールが良く乾くまで手をこすり合わせましょう。

みんなで知って、みんなで注意！

インフルエンザを予防しよう！

▼予防2「うがい」

うがいは洗浄効果のほか、喉の粘膜を潤すことでウイルスに対する防護力も上がります。喉の奥まで届くように、数回行いましょう。

▼予防3「予防接種」

予防接種は、感染しても発症する可能性を減らす、重症化を防ぐ、などの効果が期待できます。特に65歳以上の高齢者は肺炎等の合併症を起こしやすいので、できるだけ予防接種をしましょう。



昨年度までのインフルエンザワクチンは、3種類のインフルエンザウイルスに対応するものでしたが、今シーズンからは4種類のインフルエンザウイルスに対応したワクチンが使用されるため、発症や重症化を防ぐ可能性も高くなっています。

▼その他

インフルエンザの主な感染経路は、飛沫(しぶき)感染、接触感染です。予防のため▼できるだけ人ごみを避ける▼人が多く集まる場所から戻ったら手洗いをす▼規則正しい生活(しっかり睡眠をとり、適度に体を動かす)を送って抵抗力を高める――を心掛けましょう。

■かかったかな？と思ったら…

比較的急速に38度以上の発熱があり、咳、喉の痛み、全身の倦怠感を伴う場合はインフルエンザに感染している可能性があります。すぐに掛かりつけの医師の診察を受けましょう。また、熱が下がっても2日間は体内にウイルスが残っていますので、医師の指示に従い、自宅で療養しましょう。

■「せきエチケット」

○咳やくしゃみをする際は他の人から顔をそらし、ティッシュペーパーなどで覆いましょう。
○鼻水や痰を含むティッシュペーパーはすぐに捨て、ウイルスが付いた手を洗い流しましょう。
○感染の疑いがあるときは、マスクを着けましょう。

■正しい知識と対策を！

インフルエンザについて正しい知識を持ち、日ごろから予防を心掛けることが大切です。

村では、65歳以上の高齢者や、1歳から中学3年生までの方、生活保護・村民税非課税世帯の方を対象に、インフルエンザの予防接種予診票(受診券)を送付しています。転入等でお持ちでない方は、保健センターへご連絡ください。

【問い合わせ】

保健センター(☎282局2797)

投票をつくる
村の明日



東海村議会議員一般選挙の投票日は 平成28年1月24日(日)です!

東海村議会議員一般選挙

告示日(立候補届出受付日)▼平成28年1月19日(火)

投票日▼平成28年1月24日(日)

投票時間▼午前7時～午後6時

立候補予定者・出納責任者予定者説明会

東海村議会議員一般選挙の立候補の届け出や選挙運動に関する説明会を開催します。

立候補を予定している方、立候補予定者の出納責任者となる予定の方は必ず出席してく

ださい。

【立候補予定者説明会】

日時▼12月21日(月)午後1時～

場所▼原子力視察研修室(役場行政棟5階)

【出納責任者予定者説明会】

日時▼12月21日(月)午後3時30分～

場所▼原子力視察研修室(役場行政棟5階)

問い合わせ

東海村選挙管理委員会(総務課内) ☎282-1711 内線1313)

ふるさと歴史訪
～歴史を再発見～

水辺のムラ東海

東海村の代表的な景観として、水辺を挙げる人は少ないと思います。しかし、今から400年前、江戸時代初期の東海村の様子は、北を久慈川が蛇行して流れ、南は深い入り江となつて、真崎浦が広がっていました。東海村は水辺の村だったので。

2年前、白方西光遺跡から、古い時代の旧石器が発見されました、このことから、東海村は3万年以上も前から、人間が住む豊かな環境であつたことが推測できます。また、縄文から弥生期のものとしては、久慈川や真崎浦沿いの丘陵部に、貝塚などの遺跡がたくさん発見されています。

古墳時代のものでは、水鳥の線刻画や木棺痕が発見された、貴重な古墳が見られます。これにより、古墳時代には有力な豪族が、この地を支配していたことが分かります。室町時代には、真崎浦は景勝地として知られていました。中世連歌師の宗祇が、真崎浦の光景を歌に詠んでいることから分かります。

このように、東海村には貴重な文化財や水



伝統の「鮭の流し刺し網漁」の様子

辺の文化的景観、伝統的な行事や食文化などが数多く残されています。これらを紹介していくために、有志と「水辺のムラ研究会」という団体を立ち上げ、水を畏れ、水を活かして生活してきた人々の暮らしを検証しながら、水辺の文化的景観や、歴史的文化財の保護保存に努めています。今年度は、次のような活動を行いました。

10月4日、久慈川に今も残る伝統漁法「鮭の流し刺し網漁」の見学会を開き、

漁の後には参加者と共に、伝統料理の焼き鮭・あら汁に舌鼓を打ちました。10月25日には、真崎浦干拓を行った西野長治郎宅に残る回遊式庭園跡で、「縄文から平成までのタイムトラベル」と題し、真崎浦周辺の歴史と、干拓後の人々の苦労や暮らしの様子に関する資料、当時の農機具などを展示したほか、真崎浦干拓を進めた真崎浦排水機場の見学を行いました。

このように、東海村に残る数多くの文化財を村民の皆さんに伝えながら、守り、残していく活動を続けていきたいと考えています。

東海村文化財保護審議会委員

寺嶋 弘文